

社長の

「こっそり」

シリーズ

新公益法人制度の 税務について

目次

Q1

特例民法法人・一般法人から公益法人へ移行した場合や、また公益法人から一般法人へ移行した場合等、移行に関して、税務上考慮しなければならない事項について教えてください。 2

Q2

一般社団・財団法人又は公益社団・財団法人を設立した場合、一般社団・財団法人（普通法人）が公益認定を受けた場合等、法人税法上、法人の区分に変更が生じた場合に必要な届出について教えて下さい。 9

Q3

既にある一般社団・財団法人に個人が財産を拠出した場合と法人が拠出した場合とではどのような違いがあるでしょうか。また、新たに設立する一般社団・財団法人に拠出する場合とでは異なる点はあるでしょうか。 10

Q4

公益認定を受けた公益社団・財団法人に個人が財産を拠出した場合と法人が拠出した場合とではどのような違いがあるでしょうか。 13

Q5

一般法人設立時の税務上の注意点を税務種類別に教えて下さい。 14

Q6

非営利型法人のうち「非営利性が徹底された法人」の要件を教えてください。 16

Q7

非営利型法人のうち「共益的活動を目的とする法人」の要件を教えてください。 17

Q8

公益法人が、収益事業に属する固定資産について譲渡等の処分をした場合の損益は、税務上どのように取り扱われるのでしょうか。 18
